

復興の手がかりを探そう (1班)

この地域の一番のリスクは液状化

生産緑地はこの地域の貴重な復興資源

生産農地は宅地化されることがなく残ってほしい。
生産緑地への仮設住宅建設は可能だろうが、民間の駐車場は利用者がおり難しい。

火災や倒壊以上に液状化が心配

地域全体で液状化が心配される

建物自体に損傷がなくても、液状化で傾いてしまったら住み続けることができない

河川沿いのエリアの液状化リスク。

元は田んぼだった。もっと昔は海だった。浦安の液状化被害を見ると人ごとではない。

液状化を見据えた備えを

液状化は絶対に起きるとい前提で生活し、災害にも備えるべき。

幸田小学校などの避難所自体が液状化の被害を受けて使えなくなるのではないか。

高いブロック塀は全域にある

高いブロック塀の新たな設置はできないが、既存のブロック塀は地域全体に残っている。

倒壊の可能性がある既存のブロック塀への対策をしっかりとってほしい。

全額は賄えないとしても、ブロック塀等撤去工事等助成の周知と活用をもっと図る。

危険なブロック塀の撤去に対する助成金などの支援策がある。

良いところ
資源

問題点
課題

その他

ポンプ場を西水元猿西町会として利用するための交渉済み。

西水元地区 まち歩き報告



神社や仏閣は地区の資源として残したい。

災害時対応に関する情報の共有

町会員ではない人たちの被災後の行動などに関する情報共有は課題。

防災はすべての人に関わるので、防災と町会活動は切り離して備えておくべき。

清掃工場の煙突が倒れてこないか?が心配

水元総合スポーツセンター公園=仮設住宅用地の候補になる。

新たに住んだ人々との交流

新しい住宅が増えており、地域全体で、古い家と新しい家が混在している。

新しい住宅地に住む新住民も多いが、協力的な人も多い。

外国人も増えているが、ボランティア活動へ参加するなど交流もある。

住民の意見を聴くよりも、行政主導で案を出してくれた方が話が早いし進みやすい。

復興まちづくりよりも、被災直後にどうするかの方が住民の関心は高いし切実。

地域としての災害対応力向上は課題

避難所の運営は難しい

避難所は様々な人が集まり、要求も出されるため、運営が難しい。

避難所でのペットの受け入れは課題になる。

台風の時に避難所を設置したことがあるが、様々な要求が出されて混乱した。

自主防災組織の活性化

自主防災組織が震災時にも機能するよう、活性化を図る必要がある。

自主防災組織の専門性を高める(現状は火災対応中心)。

復興の手がかりを探そう（3班）

- 良いところ・資源
- 問題点・課題
- その他

全般的な傾向

- 新しい戸建て住宅が増えているように感じる（ファミリー層）
- 空き家、空き店舗が増えている。
- 全体的にご高齢の方が多い
- 地区内に大きな病院がない

災害時に関わる課題

- 幅員が狭い道路がある
- 給水施設が少ないのが気になる
- 消防車が通れない
- 全体的にブロック塀が多い（通学路など）

西水元地区 まち歩き報告

①生産緑地、一部は防災協力農地 災害時協力井戸

②福祉施設が集積

③幸田小学校

④西水元 水辺の公園

⑤広めの駐車場

⑥ひまわり広場に隣接するトラック駐車場

⑦ひまわり広場

⑧洪水時緊急避難建物（幸田保育園、幸田児童館）

⑨防災活動拠点（水元飯塚公園）

⑩事業中の都市計画道路

⑪南水元富士神社と富士塚（写真は暫定版）

⑬屋内スポーツ施設

▲気になるブロック塀

⑭水元神社

⑮洪水時緊急避難建物（水元憩い交流館）

⑯葛美中学校

▼老朽化した建物

⑰防災活動拠点（水元スポーツセンター公園）ポニースクールかつしか

⑱飯塚小学校

⑲防災活動拠点（いづか公園+いづか集い交流館）

▲気になるブロック塀と路地

商店街 だった

▲気になるブロック塀と路地

凡例

- 一時集合場所
- 指定避難所（区立学校）
- 避難場所
- 災害時給水ステーション
- 洪水緊急避難建物
- 公園・児童遊園
- 土のステーション
- 防火貯水槽
- 消火栓
- 接続消火栓
- 災害時協力井戸
- 防災活動拠点
- 自治会本部
- 消防団の資機材倉庫
- AED
- 公共浴場
- 警察署・交番
- 消防署・出張所
- 郵便局
- 幼稚園
- 保育園

● a.復興時に残したい資源 ● b.災害時に役立つ資源 ● c.危険箇所・課題

- お風呂がある（清掃工場で出た熱を使っている）
- 防災倉庫がある

飯塚小学校

- 防災倉庫を1階→3階に移動させた
- 児童を対象とした夏祭り（盆踊り）を開催
- プール脇の倉庫に避難用のボートあり
- 11/2には芋煮会も開催。団地の自治会も合同で参加
- 避難所運営訓練の実施

飯塚富士神社

- 6/30,7/1が例祭 富士山の山開きに合わせた
- 町会ほか、各団体に祭りをサポートしている
- 女性の神様を奉っているため、神輿はない
- 西水元地区の全体のお祭りとして集まってくる
- 葛飾区史にも載っている
- 10年くらい前に、堤防道路とセットで整備された

- 区で唯一の備蓄倉庫用の冷蔵庫が、東京理科大にある（隣接地区）